

● 土佐市との「ふるさとの未来貢献パートナー協定」の締結について

各 位

令和8年2月20日

高知信用金庫（理事長 山崎 久留美）と土佐市（市長 板原 啓文）は、地域社会の持続的発展を推進するため、「ふるさとの未来貢献パートナー協定」を締結しました。

本協定は、土佐市と高知信用金庫が、相互に業務の連携および協力を行うことにより相乗効果を発揮することで、地域社会の持続的発展に寄与し、地域のくらしと事業に貢献することを目的としております。

高知信用金庫は、現在、土佐市支店を拠点として、土佐市の皆様にご愛顧賜っており、昭和63年4月に旧高岡支店を開設して以降37年のお付き合いとなります。そのご縁もあって今般の協定締結の運びとなりました。

[連携・協力事項]

- 土佐市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に関する事項
- 土佐市の防災に関する事項
- 土佐市の金融機関業務の効率化に関する事項
- その他土佐市の地方創生に関する事項

当金庫は、土佐市より土佐市の公共交通デジタル化に向けた連携についてご要望を承っており、協議を重ねております。今後の具体的な取り組み内容につきましては、土佐市と連携協議会を開催し、意見交換しながら進めて参ります。

本協定により、当金庫と土佐市がタッグを組んで、ふるさとの未来に貢献できる新しい地域創生モデルを創って参りたいと考えております。

以 上